

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信（リート）	
信託期間	約10年間（2007年6月8日～2017年6月15日）	
運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないません。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ世界リート・マザーファンドの受益証券
	ダイワ世界リート・マザーファンド	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。）
マザーファンドの運用方法	<p>①主として海外の金融商品取引所上場および店頭登録の不動産投資信託証券を投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないません。</p> <p>②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。</p> <p>イ. 北米、欧州、アジア・オセアニアの不動産投資信託証券に均等に投資することをめざします。</p> <p>ロ. 組み入れる銘柄の業種および国、地域の分散を考慮します。</p> <p>ハ. 個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。</p> <p>③外貨建資産の運用にあたっては、コーペン&amp;ステアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。</p> <p>④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態ですべての信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本とします。</p> <p>⑤保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。</p>	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
分配方針	<p>分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的行なうことをめざします。</p> <p>3、6、9、12月の計算期末については、今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮し、分配対象額の中から基準価額水準に応じて委託会社が決定する額を、上記継続分配相当額に付加して分配する場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。</p>	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないません。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

# ダイワ世界リート・ファンド （毎月分配型）

## 運用報告書（全体版）

第100期	（決算日	2015年10月15日）
第101期	（決算日	2015年11月16日）
第102期	（決算日	2015年12月15日）
第103期	（決算日	2016年1月15日）
第104期	（決算日	2016年2月15日）
第105期	（決算日	2016年3月15日）

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ世界リート・ファンド（毎月分配型）」は、このたび、第105期の決算を行ないました。

ここに、第100期～第105期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			S & P 先進国 REIT 指数 (除く日本、円換算) (参考指数)		投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税金込み 配分金	期騰落率	(参考指数)	期騰落率		
76期末(2013年10月15日)	円 6,451	円 10	% 2.9	8,381	% 1.9	% 96.3	百万円 20,289
77期末(2013年11月15日)	6,574	10	2.1	8,504	1.5	96.2	20,466
78期末(2013年12月16日)	6,423	10	△ 2.1	8,343	△ 1.9	96.6	19,634
79期末(2014年 1 月15日)	6,715	10	4.7	8,759	5.0	95.8	20,058
80期末(2014年 2 月17日)	6,784	10	1.2	8,886	1.4	96.4	20,064
81期末(2014年 3 月17日)	6,785	10	0.2	8,980	1.1	96.4	19,826
82期末(2014年 4 月15日)	6,970	10	2.9	9,193	2.4	96.5	20,182
83期末(2014年 5 月15日)	7,303	10	4.9	9,624	4.7	97.0	20,969
84期末(2014年 6 月16日)	7,315	10	0.3	9,705	0.8	97.3	20,807
85期末(2014年 7 月15日)	7,459	10	2.1	9,940	2.4	97.3	20,983
86期末(2014年 8 月15日)	7,519	10	0.9	10,061	1.2	97.0	20,995
87期末(2014年 9 月16日)	7,613	10	1.4	10,153	0.9	96.3	21,022
88期末(2014年10月15日)	7,376	10	△ 3.0	10,175	0.2	96.4	20,252
89期末(2014年11月17日)	8,526	10	15.7	11,617	14.2	97.4	22,729
90期末(2014年12月15日)	8,660	10	1.7	12,031	3.6	98.2	21,511
91期末(2015年 1 月15日)	8,944	10	3.4	12,734	5.8	96.8	21,883
92期末(2015年 2 月16日)	9,288	10	4.0	12,881	1.2	97.1	22,285
93期末(2015年 3 月16日)	9,138	10	△ 1.5	12,693	△ 1.5	96.7	21,464
94期末(2015年 4 月15日)	9,213	10	0.9	12,742	0.4	96.3	21,308
95期末(2015年 5 月15日)	9,295	10	1.0	12,543	△ 1.6	96.6	21,247
96期末(2015年 6 月15日)	9,202	10	△ 0.9	12,485	△ 0.5	96.4	20,176
97期末(2015年 7 月15日)	9,314	10	1.3	12,642	1.3	96.5	19,960
98期末(2015年 8 月17日)	9,504	10	2.1	12,961	2.5	96.3	19,774
99期末(2015年 9 月15日)	8,585	10	△ 9.6	11,671	△ 10.0	96.0	17,623
100期末(2015年10月15日)	8,943	10	4.3	12,228	4.8	95.9	18,150
101期末(2015年11月16日)	8,927	10	△ 0.1	12,258	0.2	96.7	17,928
102期末(2015年12月15日)	8,879	10	△ 0.4	12,281	0.2	97.2	17,659
103期末(2016年 1 月15日)	8,382	10	△ 5.5	11,748	△ 4.3	96.5	16,510
104期末(2016年 2 月15日)	7,824	10	△ 6.5	10,871	△ 7.5	95.7	15,310
105期末(2016年 3 月15日)	8,519	10	9.0	12,163	11.9	96.2	16,602

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

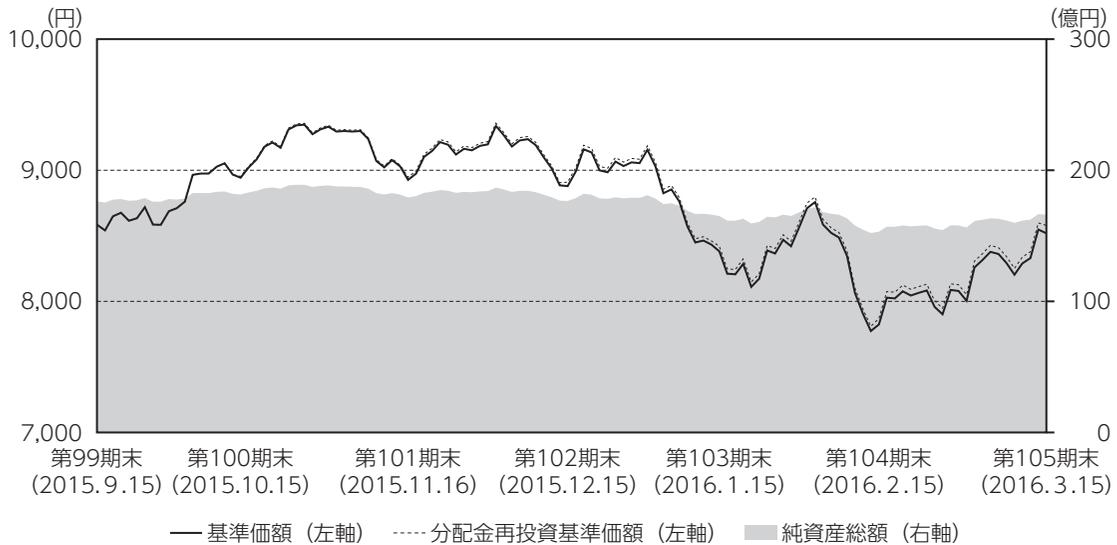
(注2) S & P 先進国 REIT 指数 (除く日本、円換算) は、S & P 先進国 REIT 指数 (除く日本、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 先進国 REIT 指数 (除く日本、米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

## 《運用経過》

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

### ■ 基準価額・騰落率

第100期首：8,585円

第105期末：8,519円（既払分配金60円）

騰落率：△0.1%（分配金再投資ベース）

### ■ 基準価額の主な変動要因

海外リート市況が堅調に推移したことはプラス要因となりましたが、外国為替相場でリスク回避姿勢の高まりを背景に円高となったことがマイナス要因となり、基準価額はほぼ横ばいとなりました。

ダイワ世界リート・ファンド（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		S & P 先進国 REIT 指数 (除く日本、円換算) (参考指数)		投資信託証券 組入比率
		円	騰 落 率 %	騰 落 率 %	騰 落 率 %	
第100期	(期首) 2015年 9月15日	8,585	—	11,671	—	96.0
	9月末	8,584	△0.0	11,779	0.9	95.5
	(期末) 2015年10月15日	8,953	4.3	12,228	4.8	95.9
第101期	(期首) 2015年10月15日	8,943	—	12,228	—	95.9
	10月末	9,332	4.3	12,783	4.5	96.1
	(期末) 2015年11月16日	8,937	△0.1	12,258	0.2	96.7
第102期	(期首) 2015年11月16日	8,927	—	12,258	—	96.7
	11月末	9,186	2.9	12,781	4.3	97.1
	(期末) 2015年12月15日	8,889	△0.4	12,281	0.2	97.2
第103期	(期首) 2015年12月15日	8,879	—	12,281	—	97.2
	12月末	9,156	3.1	12,795	4.2	97.2
	(期末) 2016年 1月15日	8,392	△5.5	11,748	△ 4.3	96.5
第104期	(期首) 2016年 1月15日	8,382	—	11,748	—	96.5
	1月末	8,565	2.2	12,000	2.1	97.0
	(期末) 2016年 2月15日	7,834	△6.5	10,871	△ 7.5	95.7
第105期	(期首) 2016年 2月15日	7,824	—	10,871	—	95.7
	2月末	8,080	3.3	11,474	5.5	95.6
	(期末) 2016年 3月15日	8,529	9.0	12,163	11.9	96.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

### ○海外リート市況

海外リート市況は上昇しました。米国では、利上げ懸念が市場の重しとなりましたが、2015年12月中旬に開催されたFOMC（米国連邦公開市場委員会）で事前の予想通り利上げが行なわれたものの、今後は緩やかなペースでの利上げ実施が示唆されたことから反発に転じました。2016年に入ると、中国経済の減速懸念を背景にリート市況は軟調に推移する展開となりましたが、2月中旬に発表された経済指標が市場の予想を上回る伸びになったことなどから、急速に値を戻す展開となりました。欧州では、ECB（欧州中央銀行）総裁の追加金融緩和に対する前向きな姿勢や、フランスの商業施設大手リートがテナントの売上高の加速を報告したことなどが支援材料となりましたが、英国では同国がEU（欧州連合）から離脱に動くとの懸念が市場心理を冷やしました。アジア・オセアニアは、オーストラリアの比較的利回りの高い不動産への物色意欲が強まるとの見方や、中国経済への悲観的な見方が後退したことから底堅い展開となりました。

### ○為替相場

為替相場は、米国の今後の利上げペースが鈍化するとの見方や、中国の景気減速に対する懸念が深まる中で、市場のリスク回避姿勢が強まったことから、相対的に安全資産とみなされる円を買う動きが強まりました。

## 前作成期間末における「今後の運用方針」

### ○当ファンド

主要投資対象である「ダイワ世界リート・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

### ○ダイワ世界リート・マザーファンド

ポートフォリオ全体の方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク（以下、C&S）に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なっていきます。

## ポートフォリオについて

### ○当ファンド

主要投資対象である「ダイワ世界リート・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持しました。

### ○ダイワ世界リート・マザーファンド

海外の金融商品取引所上場および店頭登録のリートを主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長をめざし、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資を行ないました。外貨建資産の運用にあたっては、C & Sに運用の指図にかかる権限を委託し、保有不動産の価値などと比較して魅力的であると判断される銘柄を中心に分散投資を行ないました。銘柄選択は、C & Sが独自の評価方法によって魅力的であると判断した銘柄を、マクロ経済分析やポートフォリオ全体のバランスを考慮しながら組み入れました。

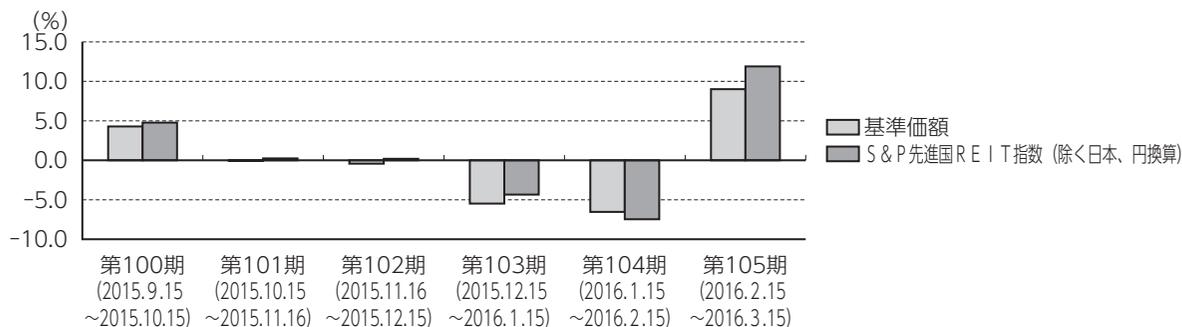
## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

当作成期間の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ△0.1%、4.2%となりました。

当ファンドはスキーム上、参考指数と比較して北米の組入比率が低く、欧州やアジア・オセアニアの組入比率が高いという特徴があります。なお、参考指数は海外リート市況の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



## 分配金について

第100期から第105期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ10円といたしました。  
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。  
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第100期	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期
	2015年9月16日 ～2015年10月15日	2015年10月16日 ～2015年11月16日	2015年11月17日 ～2015年12月15日	2015年12月16日 ～2016年1月15日	2016年1月16日 ～2016年2月15日	2016年2月16日 ～2016年3月15日
当期分配金（税込み）（円）	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率（％）	0.11	0.11	0.11	0.12	0.13	0.12
当期の収益（円）	10	1	8	10	10	10
当期の収益以外（円）	—	8	1	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	414	405	404	412	419	446

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第100期	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期
(a) 経費控除後の配当等収益	14.29円	1.59円	8.74円	17.59円	16.81円	37.76円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	17.11	17.22	17.38	17.49	17.59	17.74
(d) 分配準備積立金	392.81	397.00	388.44	387.09	394.58	401.25
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	424.22	415.82	414.57	422.18	428.99	456.76
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	414.22	405.82	404.57	412.18	418.99	446.76

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

## 《今後の運用方針》

### ○当ファンド

主要投資対象である「ダイワ世界リート・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

### ○ダイワ世界リート・マザーファンド

ポートフォリオ全体の方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、C & Sに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なっていきます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第100期～第105期 (2015.9.16～2016.3.15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	信託報酬	69円	
（投信会社）	(38)	(0.430)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(28)	(0.322)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(4)	(0.043)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	6	0.068	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(6)	(0.068)	
有価証券取引税	5	0.054	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託証券）	(5)	(0.054)	
その他費用	3	0.032	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(3)	(0.030)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	83	0.949	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2015年9月16日から2016年3月15日まで)

決算期	第100期～第105期			
	設定		解約	
	□ 数	金額	□ 数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ世界リート・マザーファンド	-	-	872,825	1,136,000

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第100期～第105期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第99期末		第105期末	
	□ 数	金額	□ 数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ世界リート・マザーファンド	13,928,239	13,055,414	16,512,487	

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年10月15日)、(2015年11月16日)、(2015年12月15日)、(2016年1月15日)、(2016年2月15日)、(2016年3月15日)現在

項目	第100期末	第101期末	第102期末	第103期末	第104期末	第105期末
<b>(A) 資産</b>	<b>18,201,389,582円</b>	<b>17,998,217,157円</b>	<b>17,713,509,258円</b>	<b>16,563,283,159円</b>	<b>15,353,373,674円</b>	<b>16,645,879,888円</b>
コール・ローン等	132,963,708	134,248,032	90,684,647	134,455,966	131,727,087	94,392,237
ダイワ世界リート・マザーファンド(評価額)	18,068,425,874	17,840,969,125	17,574,824,611	16,418,827,193	15,211,646,587	16,512,487,651
未収入金	-	23,000,000	48,000,000	10,000,000	10,000,000	39,000,000
<b>(B) 負債</b>	<b>51,203,226</b>	<b>69,602,298</b>	<b>54,428,446</b>	<b>52,330,985</b>	<b>42,759,142</b>	<b>43,126,767</b>
未払収益分配金	20,294,809	20,084,329	19,888,698	19,699,006	19,569,102	19,488,252
未払解約金	7,362,383	23,379,475	11,128,004	8,412,656	740,515	2,975,697
未払信託報酬	23,466,776	25,971,512	23,166,510	23,893,380	22,049,111	20,194,192
その他未払費用	79,258	166,982	245,234	325,943	400,414	468,626
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>18,150,186,356</b>	<b>17,928,614,859</b>	<b>17,659,080,812</b>	<b>16,510,952,174</b>	<b>15,310,614,532</b>	<b>16,602,753,121</b>
元本	20,294,809,668	20,084,329,264	19,888,698,574	19,699,006,164	19,569,102,667	19,488,252,902
次期繰越損益金	△ 2,144,623,312	△ 2,155,714,405	△ 2,229,617,762	△ 3,188,053,990	△ 4,258,488,135	△ 2,885,499,781
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>20,294,809,668□</b>	<b>20,084,329,264□</b>	<b>19,888,698,574□</b>	<b>19,699,006,164□</b>	<b>19,569,102,667□</b>	<b>19,488,252,902□</b>
1万口当り基準価額(C/D)	8,943円	8,927円	8,879円	8,382円	7,824円	8,519円

\* 第99期末における元本額は20,527,805,251円、当作成期間（第100期～第105期）中における追加設定元本額は36,134,287円、同解約元本額は1,075,686,636円です。

\* 第105期末の計算口数当りの純資産額は8,519円です。

\* 第105期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,885,499,781円です。

■投資信託財産の構成

2016年3月15日現在

項目	第105期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ世界リート・マザーファンド	16,512,487	99.2
コール・ローン等、その他	133,392	0.8
投資信託財産総額	16,645,879	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝113.90円、1カナダ・ドル＝85.74円、1オーストラリア・ドル＝85.44円、1香港ドル＝14.68円、1シンガポール・ドル＝82.64円、1ニュージーランド・ドル＝75.96円、1イギリス・ポンド＝162.63円、1ユーロ＝126.42円です。

(注3) ダイワ世界リート・マザーファンドにおいて、第105期末における外貨建純資産（16,380,679千円）の投資信託財産総額（16,645,227千円）に対する比率は、98.4%です。

■損益の状況

第100期 自2015年9月16日 至2015年10月15日 第103期 自2015年12月16日 至2016年1月15日  
 第101期 自2015年10月16日 至2015年11月16日 第104期 自2016年1月16日 至2016年2月15日  
 第102期 自2015年11月17日 至2015年12月15日 第105期 自2016年2月16日 至2016年3月15日

項目	第100期	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期
(A) 配当等収益	5,754円	5,189円	5,085円	4,901円	5,001円	275円
受取利息	5,754	5,189	5,085	4,901	5,001	275
(B) 有価証券売買損益	770,321,128	12,785,399	△ 51,865,105	△ 936,029,289	△ 1,049,768,106	1,395,118,480
売買益	774,752,554	18,543,251	5,274,342	3,888,617	2,664,185	1,397,840,758
売買損	△ 4,431,426	△ 5,757,852	△ 57,139,447	△ 939,917,906	△ 1,052,432,291	△ 2,722,278
(C) 信託報酬等	△ 23,546,034	△ 26,059,236	△ 23,244,762	△ 23,974,089	△ 22,123,582	△ 20,262,404
(D) 当期損益金(A+B+C)	746,780,848	△ 13,268,648	△ 75,104,782	△ 959,998,477	△ 1,071,886,687	1,374,856,351
(E) 前期繰越損益金	△ 1,495,976,165	△ 761,293,819	△ 786,600,995	△ 872,950,572	△ 1,839,957,394	△ 2,918,264,520
(F) 追加信託差損益金	△ 1,375,133,186	△ 1,361,067,609	△ 1,348,023,287	△ 1,335,405,935	△ 1,327,074,952	△ 1,322,603,360
(配当等相当額)	( 34,731,860)	( 34,601,326)	( 34,572,692)	( 34,460,382)	( 34,436,973)	( 34,575,981)
(売買損益相当額)	(△ 1,409,865,046)	(△ 1,395,668,935)	(△ 1,382,595,979)	(△ 1,369,866,317)	(△ 1,361,511,925)	(△ 1,357,179,341)
(G) 合計(D+E+F)	△ 2,124,328,503	△ 2,135,630,076	△ 2,209,729,064	△ 3,168,354,984	△ 4,238,919,033	△ 2,866,011,529
(H) 収益分配金	△ 20,294,809	△ 20,084,329	△ 19,888,698	△ 19,699,006	△ 19,569,102	△ 19,488,252
次期繰越損益金(G+H)	△ 2,144,623,312	△ 2,155,714,405	△ 2,229,617,762	△ 3,188,053,990	△ 4,258,488,135	△ 2,885,499,781
追加信託差損益金	△ 1,375,133,186	△ 1,361,067,609	△ 1,348,023,287	△ 1,335,405,935	△ 1,327,074,952	△ 1,322,603,360
(配当等相当額)	( 34,731,860)	( 34,601,326)	( 34,572,692)	( 34,460,382)	( 34,436,973)	( 34,575,981)
(売買損益相当額)	(△ 1,409,865,046)	(△ 1,395,668,935)	(△ 1,382,595,979)	(△ 1,369,866,317)	(△ 1,361,511,925)	(△ 1,357,179,341)
分配準備積立金	805,938,281	780,471,182	770,081,274	777,500,043	785,506,694	836,099,430
繰越損益金	△ 1,575,428,407	△ 1,575,117,978	△ 1,651,675,749	△ 2,630,148,098	△ 3,716,919,877	△ 2,398,995,851

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。  
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。  
 (注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。  
 (注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：49,300,522円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第100期	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期
(a) 経費控除後の配当等収益	29,017,693円	3,201,766円	17,401,062円	34,668,308円	32,901,640円	73,604,326円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	34,731,860	34,601,326	34,572,692	34,460,382	34,436,973	34,575,981
(d) 分配準備積立金	797,215,397	797,353,745	772,568,910	762,530,741	772,174,156	781,983,356
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	860,964,950	835,156,837	824,542,664	831,659,431	839,512,769	890,163,663
(f) 分配金	20,294,809	20,084,329	19,888,698	19,699,006	19,569,102	19,488,252
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	840,670,141	815,072,508	804,653,966	811,960,425	819,943,667	870,675,411
(h) 受益権総口数	20,294,809,668□	20,084,329,264□	19,888,698,574□	19,699,006,164□	19,569,102,667□	19,488,252,902□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 100 期	第 101 期	第 102 期	第 103 期	第 104 期	第 105 期
1 万 口 当 り 分 配 金	10円	10円	10円	10円	10円	10円
(単 価)	(8,943円)	(8,927円)	(8,879円)	(8,382円)	(7,824円)	(8,519円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記( )内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

# ダイワ世界リート・マザーファンド

## 運用報告書 第18期 (決算日 2016年3月15日)

(計算期間 2015年9月16日～2016年3月15日)

ダイワ世界リート・マザーファンドの第18期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。）
運用方法	①主として海外の金融商品取引所上場および店頭登録の不動産投資信託証券を投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ. 北米、欧州、アジア・オセアニアの不動産投資信託証券に均等に投資することをめざします。 ロ. 組み入れる銘柄の業種および国、地域の分散を考慮します。 ハ. 個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本とします。 ⑤保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。
投資信託証券組入制限	無制限

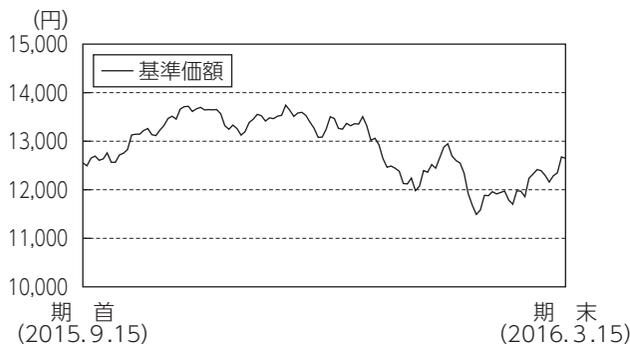
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基準価額		S & P 先進国 REIT 指数 (除く日本、円換算)		投資信託証券組入比率
	円	騰落率 (%)	騰落率 (%)	騰落率 (%)	%
(期首)2015年 9月15日	12,557	-	11,671	-	96.8
9月末	12,563	0.0	11,779	0.9	96.0
10月末	13,697	9.1	12,783	9.5	96.6
11月末	13,515	7.6	12,781	9.5	97.5
12月末	13,504	7.5	12,795	9.6	97.7
2016年 1月末	12,659	0.8	12,000	2.8	97.5
2月末	11,970	△4.7	11,474	△1.7	96.2
(期末)2016年 3月15日	12,648	0.7	12,163	4.2	96.7

(注1) 騰落率は期首比。  
 (注2) S & P 先進国 REIT 指数 (除く日本、円換算) は、S & P 先進国 REIT 指数 (除く日本、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 先進国 REIT 指数 (除く日本、米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLC が有しています。S&P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。  
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：12,557円 期末：12,648円 騰落率：0.7%

【基準価額の主な変動要因】

海外リート市況が堅調に推移したことはプラス要因となりましたが、外国為替相場でリスク回避姿勢の高まりを背景に円高となったことがマイナス要因となり、基準価額は小幅な上昇にとどまりました。

◆投資環境について

○海外リート市況

海外リート市況は上昇しました。米国では、利上げ懸念が市場の重しとなりましたが、2015年12月中旬に開催されたFOMC (米連邦公開市場委員会) で事前の予想通り利上げが行なわれたものの、今後は緩やかなペースでの利上げ実施が示唆されたことから反発に転じました。2016年に入ると、中国経済の減速懸念を背景にリート市況は軟調に推移する展開となりましたが、2月中旬に発表された経済指標が市場の予想を上回る伸びになったことなどから、急速に値を戻す展開となりました。欧州では、ECB (欧州中央銀

行) 総裁の追加金融緩和に対する前向きな姿勢や、フランスの商業施設大手リートがテナントの売上高の加速を報告したことなどが支援材料となりましたが、英国では同国がEU (欧州連合) から離脱に動くとの懸念が市場心理を冷やしました。アジア・オセアニアは、オーストラリアの比較的利回りの高い不動産への物色意欲が強まるとの見方や、中国経済への悲観的な見方が後退したことから底堅い展開となりました。

○為替相場

為替相場は、米国の今後の利上げペースが鈍化するとの見方や、中国の景気減速に対する懸念が深まる中で、市場のリスク回避姿勢が強まったことから、相対的に安全資産とみなされる円を買う動きが強まりました。

◆前期における「今後の運用方針」

ポートフォリオ全体の方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク (以下、C & S) に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なっていきます。

◆ポートフォリオについて

海外の金融商品取引所上場および店頭登録のリートを主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長をめざし、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資を行ないました。外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託し、保有不動産の価値などと比較して魅力的であると判断される銘柄を中心に分散投資を行ないました。銘柄選択は、C & S が独自の評価方法によって魅力的であると判断した銘柄を、マクロ経済分析やポートフォリオ全体のバランスを考慮しながら組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ0.7%、4.2%となりました。

当ファンドはスキーム上、参考指数と比較して北米の組入比率が低く、欧州やアジア・オセアニアの組入比率が高いという特徴があります。なお、参考指数は海外リート市況の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

ポートフォリオ全体の方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なっていきます。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当 期
売買委託手数料 (投資信託証券)	9円 ( 9)
有価証券取引税 (投資信託証券)	7 ( 7)
その他費用 (保管費用)	4 ( 4)
合 計	20

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況  
投資信託証券

(2015年9月16日から2016年3月15日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外	千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
アメリカ	486.697 ( - )	19,007 ( - )	767.172 ( - )	22,806 ( - )
	千口	千オーストラリア・ドル	千口	千オーストラリア・ドル
オーストラリア	1,953.237 (△6,852.435)	7,768 ( - )	2,062.972 ( - )	13,422 ( - )
国	千口	千香港ドル	千口	千香港ドル
香港	281 ( - )	2,186 ( - )	693.5 ( - )	11,800 ( - )

■ 主要な売買銘柄  
投資信託証券

(2015年9月16日から2016年3月15日まで)

当					期				
買 付					売 付				
銘	柄	口 数	金 額	平均単価	銘	柄	口 数	金 額	平均単価
SEGRO PLC (イギリス)		千口	千円	円	LAND SECURITIES GROUP PLC (イギリス)		千口	千円	円
DEXUS PROPERTY GROUP (オーストラリア)		941.826	684,652	726	WESTFIELD CORP (オーストラリア)		610.827	1,164,911	1,907
HAMMERSON PLC (イギリス)		687.893	459,611	668	DERWENT LONDON PLC (イギリス)		863.439	718,969	832
CAPITALAND MALL TRUST (シンガポール)		405.473	393,525	970	ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT (シンガポール)		57.975	309,095	5,331
KLEPIERRE (フランス)		1,932	331,100	171	EQUITY RESIDENTIAL (アメリカ)		1,185.596	243,317	205
HCP INC (アメリカ)		54.578	275,911	5,055	WELLTOWER INC (アメリカ)		23.712	217,595	9,176
WELLTOWER INC (アメリカ)		59.825	235,704	3,939	WERELDHAVE NV (オランダ)		28.552	216,199	7,572
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS (アメリカ)		32.054	227,883	7,109	MID-AMERICA APARTMENT COMM (アメリカ)		29.465	211,000	7,161
LONDONMETRIC PROPERTY PLC (イギリス)		54.66	213,343	3,903	FEDERAL REALTY INVS TRUST (アメリカ)		18.121	195,636	10,796
FEDERAL REALTY INVS TRUST (アメリカ)		716.16	181,579	253	CUBESMART (アメリカ)		10.932	183,201	16,758
		10.932	180,579	16,518			45.448	163,093	3,588

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外	千口	千シンガポール・ドル	千口	千シンガポール・ドル
シンガポール	2,050.9 ( - )	4,117 ( - )	1,385.896 ( - )	3,183 ( - )
	千口	千イギリス・ポンド	千口	千イギリス・ポンド
イギリス	5,326.252 ( - )	10,148 ( - )	681.507 ( - )	8,696 ( - )
	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
ユーロ (オランダ)	- ( - )	- ( - )	45.278 ( - )	1,652 ( - )
	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
ユーロ (フランス)	59.48 ( - )	2,573 ( - )	22.263 ( - )	1,242 ( - )
	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
ユーロ (ドイツ)	29.334 ( - )	356 ( - )	- ( - )	- ( - )
	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
ユーロ (スペイン)	73.684 ( - )	781 ( - )	143.304 ( - )	1,288 ( - )
	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
ユーロ (イタリア)	- ( - )	- ( - )	244.144 ( - )	176 ( - )
国	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
ユーロ (ユーロ通貨計)	162.498 ( - )	3,710 ( - )	454.989 ( - )	4,360 ( - )

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付( )内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
<b>不動産ファンド (アメリカ)</b>	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
SIMON PROPERTY GROUP INC	30,896	6,151	700,608	4.2
APARTMENT INVT & MGMT CO-A	67,224	2,631	299,687	1.8
VORNADO REALTY TRUST	24,217	2,214	252,220	1.5
QTS REALTY TRUST INC-CL A	16,843	782	89,110	0.5
EQUITY RESIDENTIAL	41,531	3,014	343,378	2.1
EQUINIX INC	3,387	1,063	121,142	0.7
FOUR CORNERS PROPERTY TRUST	41,373	743	84,634	0.5
HOST HOTELS & RESORTS INC	85,123	1,436	163,563	1.0
PHYSICIANS REALTY TRUST	64,629	1,156	131,766	0.8
CYRUSONE INC	21,426	862	98,251	0.6
COLONY STARWOOD HOMES	12,064	288	32,827	0.2
PARAMOUNT GROUP INC	0.15	2	267	0.0
BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	44,045	1,068	121,755	0.7
SUN COMMUNITIES INC	22,166	1,534	174,734	1.1
ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	1,105	94	10,793	0.1
COUSINS PROPERTIES INC	32,129	314	35,863	0.2
DDR CORP	119,712	2,065	235,207	1.4
ESSEX PROPERTY TRUST INC	5,836	1,290	146,976	0.9
WELLTOWER INC	32,054	2,132	242,897	1.5
HCP INC	59,825	1,952	222,343	1.3
HIGHWOODS PROPERTIES INC	15,491	718	81,886	0.5
KILROY REALTY CORP	21,95	1,256	143,081	0.9
EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES	12,242	883	100,659	0.6
NATIONAL RETAIL PROPERTIES	22,42	998	113,764	0.7
PENN REAL ESTATE INVEST TST	76,689	1,584	180,462	1.1
REGENCY CENTERS CORP	19,238	1,429	162,784	1.0
RAMCO-GERSHENSON PROPERTIES	59,119	1,013	115,486	0.7
SL GREEN REALTY CORP	11,871	1,119	127,503	0.8
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	51,064	1,713	195,191	1.2
CUBESMART	62,381	1,967	224,097	1.4
EXTRA SPACE STORAGE INC	30,729	2,682	305,482	1.9
EDUCATION REALTY TRUST INC	28,505	1,153	131,362	0.8
アメリカ・ドル 通 貨 計	1,137,505 32銘柄数<比率>	47,320 7銘柄数<比率>	5,389,792 3,189,858	<32.6%>
<b>(オーストラリア)</b>	千口	千オーストラリア・ドル	千円	%
NATIONAL STORAGE REIT	2,696,025	4,286	366,253	2.2
SCENTRE GROUP	2,265,588	9,809	838,166	5.1
DEXUS PROPERTY GROUP	687,893	5,324	454,907	2.8
MIRVAC GROUP	1,159,251	2,156	184,226	1.1
WESTFIELD CORP	336,737	3,340	285,406	1.7
VICINITY CENTRES	2,887,74	8,923	762,391	4.6
INGENIA COMMUNITIES GROUP	1,370,105	3,493	298,507	1.8
オーストラリア・ドル 通 貨 計	11,403,339 7銘柄数<比率>	37,334 7銘柄数<比率>	3,189,858 3,189,858	<19.3%>
<b>(香港)</b>	千口	千香港ドル	千円	%
FORTUNE REIT	2,618,731	21,054	309,081	1.9
LINK REIT	721,071	32,231	473,163	2.9
CHAMPION REIT	3,653	14,210	208,605	1.3
香 港 ド ル 通 貨 計	6,992,802 3銘柄数<比率>	67,496 3銘柄数<比率>	990,850 990,850	< 6.0%>
<b>(シンガポール)</b>	千口	千シンガポール・ドル	千円	%
KEPPEL DC REIT	3,539,196	3,769	311,490	1.9

ファンド名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
CAPITALAND MALL TRUST	千口	千シンガポール・ドル	千円	%
FRASERS CENTREPOINT TRUST	1,932	4,076	336,883	2.0
シンガポール・ドル 通 貨 計	6,767,996 3銘柄数<比率>	10,393 3銘柄数<比率>	858,958 858,958	< 5.2%>
<b>(イギリス)</b>	千口	千イギリス・ポンド	千円	%
ASSURA PLC	1,715,204	929	151,187	0.9
CAPITAL & REGIONAL PLC	1,435,561	907	147,550	0.9
SEGRO PLC	941,826	3,909	635,805	3.9
HAMMERSON PLC	1,135,71	6,553	1,065,721	6.5
BIG YELLOW GROUP PLC	241,81	1,826	297,104	1.8
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	716.16	1,153	187,631	1.1
イギリス・ポンド 通 貨 計	6,186,271 6銘柄数<比率>	15,280 6銘柄数<比率>	2,485,001 2,485,001	<15.0%>
<b>ユーロ (オランダ)</b>	千口	千ユーロ	千円	%
WERELDHAVE NV	45,505	2,205	278,835	1.7
NSI NV	235,959	972	122,899	0.7
国 小 計	281,464 2銘柄数<比率>	3,177 2銘柄数<比率>	401,734 401,734	< 2.4%>
<b>ユーロ (ベルギー)</b>	千口	千ユーロ	千円	%
WAREHOUSES DE PAUW SCA	9,711	776	98,213	0.6
国 小 計	9,711 1銘柄数<比率>	776 1銘柄数<比率>	98,213 98,213	< 0.6%>
<b>ユーロ (フランス)</b>	千口	千ユーロ	千円	%
KLEPIERRE	255,428	10,321	1,304,887	7.9
FONCIERE DES REGIONES	31,822	2,623	331,610	2.0
国 小 計	287,25 2銘柄数<比率>	12,944 2銘柄数<比率>	1,636,498 1,636,498	< 9.9%>
<b>ユーロ (ドイツ)</b>	千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	254,721	3,133	396,082	2.4
国 小 計	254,721 1銘柄数<比率>	3,133 1銘柄数<比率>	396,082 396,082	< 2.4%>
<b>ユーロ (スペイン)</b>	千口	千ユーロ	千円	%
LAR ESPANA REAL ESTATE SOCIM	79,59	684	86,531	0.5
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	193,502	1,967	248,783	1.5
国 小 計	273,092 2銘柄数<比率>	2,652 2銘柄数<比率>	335,315 335,315	< 2.0%>
<b>ユーロ (イタリア)</b>	千口	千ユーロ	千円	%
BENI STABILI SPA	2,218,976	1,442	182,339	1.1
国 小 計	2,218,976 1銘柄数<比率>	1,442 1銘柄数<比率>	182,339 182,339	< 1.1%>
ユーロ通貨計	3,325,214 9銘柄数<比率>	24,127 9銘柄数<比率>	3,050,183 3,050,183	<18.5%>
合 計	35,813,127 60銘柄数<比率>	- 60銘柄数<比率>	15,964,645 15,964,645	<96.7%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年3月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	15,964,645	95.9
コール・ローン等、その他	680,582	4.1
投資信託財産総額	16,645,227	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=113.90円、1カナダ・ドル=85.74円、1オーストラリア・ドル=85.44円、1香港ドル=14.68円、1シンガポール・ドル=82.64円、1ニュージーランド・ドル=75.96円、1イギリス・ポンド=162.63円、1ユーロ=126.42円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産 (16,380,679千円) の投資信託財産総額 (16,645,227千円) に対する比率は、98.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年3月15日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>16,796,812,556円</b>
コール・ローン等	656,234,672
投資信託証券(評価額)	15,964,645,147
未収入金	166,878,315
未収配当金	9,054,422
<b>(B) 負債</b>	<b>284,432,872</b>
未払金	245,432,872
未払解約金	39,000,000
<b>(C) 純資産総額(A - B)</b>	<b>16,512,379,684</b>
元本	13,055,414,019
次期繰越損益金	3,456,965,665
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>13,055,414,019口</b>
<b>1万口当り基準価額(C/D)</b>	<b>12,648円</b>

\* 期首における元本額は13,928,239,473円、当期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は872,825,454円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ世界リート・ファンド (毎月分配型) 13,055,414,019円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,648円です。

■損益の状況

当期 自2015年9月16日 至2016年3月15日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>282,552,113円</b>
受取配当金	281,818,165
受取利息	336,004
その他収益金	397,944
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△ 118,618,294</b>
売買益	1,293,300,747
売買損	△1,411,919,041
<b>(C) その他費用</b>	<b>△ 5,216,596</b>
<b>(D) 当期損益金(A + B + C)</b>	<b>158,717,223</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>3,561,422,988</b>
<b>(F) 解約差損益金</b>	<b>△ 263,174,546</b>
<b>(G) 合計(D + E + F)</b>	<b>3,456,965,665</b>
<b>次期繰越損益金(G)</b>	<b>3,456,965,665</b>

(注) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。